小学校の学習支援『川学習の出前講座』



実施校 **上越市立直江津小学校**

学年・人数 4年生・24名 実施日 平成26年7月1日(火)

● 実施内容

〇平成26年7月1日(火)

講座: 関川ってどんな川? ~関川の歴史や環境について~(45分)

・関川の成り立ち、過去に起きた洪水やその対策、水質や生息する生き物など、関川の歴史と環境を中心に学習しました。

体験:関川・天王川での水質調査(30分)

・関川と天王川の合流部にて、簡易水質検査キット(パックテスト)を用い関川と天王川の水質(pH、COD)を調査しました。

● 講座の様子



クイズ形式での講座



前に出てクイズに解答する生徒



熱心にメモを取る子供たち

● 水質調査の様子



班に分かれて調査開始



気温・水温を調査



検査キットを用いて水質を調査

子供たちからの主な質問

Q:上流、中流、下流はどこからどこまでか。

A:明確な決まりはありませんが、水の流れが急で大きな石がたくさんあり、山地を流れる区間を上流。 水の流れが緩やかで平野を流れる区間を下流。その中間を中流としています。

Q: 関川にはどういう魚が何種類いるか。

A: 関川には60種類以上の魚がすんでいます。海の近くでは、海と川を行き来するボラ、クロダイ、スズ

キ、クサフグなどがいます。そのほか、アユ、サケ、コイ、フナ、イワナなどがいます。